



# ほんものを たべよう

Alter Weekly Order Catalogue

2026.2月2週号

提出日	2/3	火	水	木	金	6
配達日	2/10	火	水	木	金	13
翌々週分配達日	2/17	火	水	木	金	20

### オルターの提案

本当に安全な食べものを手渡すために

- 「だれが・どこで・どのようにつくったか」の情報を日本一公開します。
- 「国産」「無農薬」にこだわり、日本の伝統食を守ります。
- 原料段階・飼育段階からポストハーベスト農薬、遺伝子組み換え、放射能汚染、トランス脂肪酸、食品添加物などを徹底的に追放します。
- プラスチック容器・レトルト食品を追放します。

## 米

# 自然栽培、天日干し米、 超稀少なお米です

大きな夢を乗せた米作り

## ピースファーム

文責 西川 榮郎(オルター代表)



ピースファームの皆さん。  
左から加藤 綾二さん、清水 純一さん、川田 望さん

### 人生初めての米作り

大阪府松原市のピースファーム 清水 純一さんは、今年、人生で初めて米作りをしました。農薬、化学肥料、有機肥料を使用せず、自然栽培で栽培しました。また、今ではたいへん貴重となった天日干しで乾燥を行いました。発芽モード®に最適な活きたお米です。品種は「亀の尾」と「イセヒカリ」です。亀の尾の発芽率は実に99%でした。

ピースファームの清水 純一さんは新規就農して人生初めての稲作ですので、使用する田んぼの前歴の栽培状況が問題となります。したがって、その田んぼの前歴によってオルター栽培基準の☆☆☆と転換中の☆の米があります。

清水さんの今年の米栽培の収量は、反当たり3俵くらいで、一般の半作以下でした。夏の高温やカメムシ被害が原因です。幾多の苦勞を乗り越え、結晶したお米です。

### 松原市のゴミ焼却場計画から 地域住民が守った田んぼ

清水 純一さんが耕す田んぼは、オルターの山内 良治オルター顧問弁護士が所有する田んぼです。

その2ヘクタールのうち0.6ヘクタールを水田として米作りを行いました。次の作付けは1.2ヘクタールを予定しています。

この松原市若林地区にある土地は、およそ50年前に松原市が建設を計画したゴミ焼却場に対し、地元住民が反対し、守り抜いた農地です。そのゴミ焼却場反対運動の農地不売同盟の代表が山内オルター顧問弁護士のお父さんでした。

そもそも山内顧問が弁護士となられたきっかけは、大学生の時、ゴミ焼却場建設反対運動を行なう中で自らが弁護士となって、そのお父さんを応援するため弁護士を目指され、見事弁護士になられたわけです。

### オルターの顧問は市民派弁護士

山内オルター顧問弁護士が代表を務める長野法律事務所は、これまでHIV訴訟やC型肝炎

訴訟でも勝訴を勝ち取ってきた市民派弁護士集団です。そういう縁もあって、オルターとして顧問弁護士をお引き受けいただき、これまでいくつもの裁判でもオルターを守ってきていただいています。

### 市民に役立つオーガニック農業公園に

松原市が計画したゴミ焼却場は、50年にも及ぶ地域住民の反対運動の結果、白紙撤回されています。

しかし、松原市はゴミ焼却場として取得した農地を活かす計画として、今度は公園計画を提案し、再び農地買収を計画しています。

その計画地の中におよそ0.4ヘクタールの土地を所有する山内顧問は、土建屋だけが喜ぶ税金の無駄遣いをする公園ではなく、もっと市民が楽しめ、社会的意義の高い、例えばオーガニックの農業公園にしたいと松原市に逆提案を行い、ここ何年か松原市側との交渉を重ねているところです。

### 農福連携を目指して

このオーガニック農業公園計画地を守るため、オルターとして協力していくことにし、オルターの会員であり、社会福祉活動をしている清水 純一さんや川田 望さんらに、この山内顧問の農地を耕す協力を要請し、ピースファームが誕生したわけです。

清水 純一さんはピースファームとして新規就農するため、福祉作業所を辞めることにしました。川田 望さんは福祉作業所を経営するかたわら、ピースファームの活動で、近い将来利用者さんた

ちと農福連携の構想を目指しています。

### オルタークラインガルテン 第2農場立ち上げへの協力の呼びかけ

山内顧問の農地にはトラクターが入りにくい農地があります。しかし、土はたいへん肥えた優良農地です。

この2ヘクタールの土地で米作りや野菜・果樹の栽培を計画していますが、将来の農業公園の予想図を見据えて、ここでオルタークラインガルテン第2農場を開くことを考えました。

オルタークラインガルテン第2農場を計画している松原市若林地区は、大阪市とすぐに接している場所で、大阪府の住民にとって、近場でたいへん交通の便の良い土地です。

オルタークラインガルテン第1農場のある千早赤阪村が遠いためクラインガルテン活動を断念されている方々にとって、朗報になるかと思えます。

オーガニック農業公園構想の応援者を増やしていくためにも、クラインガルテン活動にご助力を賜りますと嬉しいことです。

よく肥えた豊かな農地が皆様をお待ちしています。

《クラインガルテン現地見学会》

第1農場、第2農場とも以下の通りです。

日時：2026年2月22日(日) 10時～15時半

場所：オルターリゾートCanan

参加費：無料

申し込み：クラインガルテン募集チラシにて

※1月5週配布

### ピースファームの自然栽培天日干し米

●品種	●施肥
亀の尾、イセヒカリ	化学肥料、有機肥料とも使用ありません
●農薬	●乾燥
使用ありません	天日干し